

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.28 2024.10.31 文責 上谷基博

北中楽しむ 僕らはスター ~体育大会めっちゃ好(ハオ)!

2日間に渡って行われた第25回体育大会。今年もみんなの活躍ぶりをしっかり見せてもらいました。当日を迎えるまで個人差はあるだろうけど、一生懸命練習を積んで来たことだと思います。上谷も担任時代は連日朝練をしたり。本校にはない種目ですが、クラス全員リレーではバトンパスの練



習を徹底的にやりました。6本セットのMyバトン買ったぐらいです。(笑) 予行のあいさつでも言いましたが、みなさんが主体となって動かす体育大会を目指しました。公平性を保つため着順審判は先生方が担いましたが、それ以外の部分は生徒のみなさんにしっかりと努めてもらいました。

キミは自分の役割を精一杯果たせました? 果たせた人はきっとすごく充実感があったはず。クラスの団結は深まりました? 普段の生活ではなかなか意識することができないかも知れませんが、学校行事を通して、クラスの団結力は必ず高りますよね。行事ってやっぱり良いよね。うまく結果に結びついで優勝とか第2位になったクラスもあれば、入賞は叶わなかったクラスもあるね。



対抗戦である以上、それは仕方ないことです。何よりも大切なのは一人ひとりが行事を通して何を学び、何を獲得したかということ。ことばにできなくても良い。自分自身で何か良かったなということがあれば、きっと何かしらの力が身についていると思います。

1日目は撤収後、翌日の朝まで本当にたくさんの雨が降りました。水はけの良い本校ですが、それでも水たまりが何ヵ所かありました。朝から何人の先生方がテントを動かしたり、整地したりと準備を進めてくれました。2日に亘って行ったということもある意味良い思い出になりますね。今回できたクラスのまとまりや友だちとの友情を今後も大いに生かしてほしい気持ちで一杯です。



予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成

素晴らしい“グレイテスト北中”小西教育長も大絶賛!!

予行後3年生に対してかなり辛口なメッセージを発信しました。もちろん大きな期待があったからこそです。移動等の行動面や種目に取り組む姿勢、応援での盛り上げ、本当に頑張ってくれたと思います。中でも集団演技“グレイテスト北中”は素晴らしかった。どの人も演じていたよ。2年前の“ソーラン”や昨年の“ダイナミック琉球”的に明確な形が決まっているものとは違い、ダンス委員と担当の先生が相談しながらいろんなダンスから抽出し完成させたパフォーマンスだそうです。

毎日放課後教室で練習している姿が校長室からも見えてたよ。みんなで創り上げた手作りのパフォーマンス。本当に素晴らしかった。視察に来られていた小西教育長も演技開始直前に到着されたのでしっかり観覧されました。演技終了後応援席を巡回された時、3年生のみなさんに激励の言葉をくださいました。話を聞く3年生のみなさんの瞳はキラキラ輝いていたのが印象的です。



ちょっと報告させてね。

上谷がバンド活動をしていることはすでに知ってるよ。上谷のYouTubeも観てくれている人もいるみたいで、ありがたい限りです。(笑)

10月23日(水)の夜に日テレで放送された『せっかち勉強~知らないとヤバイこと~』という番組、カズレーサーさんが出演者の加藤浩次さんやホラン千秋さんらに様々なカテゴリーで情報を次から次へと紹介していきます。『コピー・バンド』というカテゴリーで、現在上谷がベースを弾いているバンドBerry-beccaが取り上げられました。Berry-beccaは80年代に大ブレイクしたREBECCA(みなさん多分知らないバンドだよね。お家の方はひょっとしたら

「REBECCAめっちゃ好きで、よく聴いてん!」ってなるかも。)のコピー・バンド。日本中にREBECCAのコピー・バンドがいっぱいある中で選ばれたのは、めっちゃビックリです。番組では4月に長崎でやったライヴ映像が使われてました。Berry-beccaのYouTubeチャンネルで観れるよ!!

